

TeCOTで発行する検査証明書様式について

- TeCOTが、登録医療機関の委託を受けて3年度から発行を開始する検査証明書（PDF形式のデジタル証明書）は、渡航者等の利便性向上を図るため、費用対効果も勘案しつつ、各渡航先国の求める要件を満たした様式で発行する予定。（様式は渡航医学会HPで公表されている証明書サンプルをベースに適宜項目を追加したもの。下表及び別紙参照）
- 渡航先国の求める要件や様式は、日々更新されているが、まずはTeCOT利用実績がある国を中心に外務省を通じて各国在外大使館に検査証明書様式として適切か確認を実施。その上で、各国の要件パターンを集約した数種類の様式（当面、3種類）を実装する予定。
- 今後、利用者のニーズ等も踏まえ各国要件の確認を継続的に実施し、必要に応じて新たな様式の追加等を行う。

<様式の種類と内容等> ※確認中

様式	A	B	C
内容	渡航医学会の証明書サンプル +医療機関名、医療機関住所	様式A の項目 + 署名・押印 (医師、医療機関)等	様式A の項目 + 署名・押印、 渡航先国での滞在地住所等
対象	特段必須要件の指定がない国、 必須項目が少ない国等	署名・押印を求める国	署名・押印を求める国、 渡航者情報詳細を求める国
適用 国例	米国、カナダ、インド、タイ、ミャンマー、フランス、ギリシャ、ブラジル等	韓国、シンガポール、インドネシア、マレーシア等	ベトナム

※注：様式B・C対象国については、署名・押印要件の緩和が可能か確認中。確認の結果、オリジナルの署名等を求める国については、当初は医療機関においてPDF出力したうえで、署名等して手交いただく等の対応とする可能性あり。